

第 2 3 3 回 都市懇サロ ンレポ ート		『東京駅の変遷 ～平成の変化と発展～』																																
講 師	JR 東日本コンサルタンツ(株) 常務取締役 山口 保幸 様	開 催 日	2019 年 7 月 9 日 (火) 18 : 00 ~ 20 : 00																															
講 師 プロフィール	1974. 4 日本国有鉄道入社 1989. 4 東日本旅客鉄道(株)入社 2002. 2 横浜支社総務部企画室室長 2004. 5 事業創造本部資産活用部門次長 2007. 6 東京工事事務所次長 2011. 6 建設工事部担当部長 2012. 6 復興企画部担当部長 2014. 10 総合企画本部投資計画部担当部長 2017. 10 JR 東日本コンサルタンツ(株)常務取締役 技術士 (建設部門)																																	
お 話 の 概 要	<p>時代の変遷とともに大きな変貌を遂げた東京駅に焦点を当て、平成 30 年間を振り返り、大改良の歴史についてご紹介をいただいた。</p> <p style="text-align: right;">【東京駅の歴史】</p> <table border="1"> <tr><td>1872(明治 5)年</td><td>新橋ー横浜間鉄道開業</td></tr> <tr><td>1889(明治 22)年</td><td>中央停車場の建設決定</td></tr> <tr><td>1914(大正 3)年</td><td>東京駅開業</td></tr> <tr><td>1945(昭和 20)年</td><td>空襲により被災</td></tr> <tr><td>1947(昭和 22)年</td><td>戦災復興工事完了</td></tr> <tr><td>1964(昭和 39)年</td><td>東海道新幹線開業</td></tr> <tr><td>1972(昭和 47)年</td><td>総武線地下駅開業</td></tr> <tr><td>1990(平成 2)年</td><td>京葉線開業</td></tr> <tr><td>1991(平成 3)年</td><td>東北新幹線開業</td></tr> <tr><td>1995(平成 7)年</td><td>中央線重層化使用開始</td></tr> <tr><td>2003(平成 15)年</td><td>丸の内駅舎国重文指定</td></tr> <tr><td>2012(平成 24)年</td><td>丸の内駅舎保存・復原完了</td></tr> <tr><td>2014(平成 26)年</td><td>八重洲口広場完成</td></tr> <tr><td>2015(平成 27)年</td><td>上野東京ライン開業</td></tr> <tr><td>2017(平成 29)年</td><td>丸の内広場完成</td></tr> </table> <p>1. 東京駅の歴史 (右表)</p> <p>2. JR以降の整備</p> <p>①丸の内駅舎保存・復原 ⇒特例容積率適用区域制度 (容積移転事業スキーム) の適用条件 (適用範囲・活用状況)、保存・復原の基本的方向性 (保存と活用) について。</p> <p>②駅前広場整備 ⇒丸の内・八重洲両広場の従前課題に対し、整備計画を立て、整備を完了している。</p> <p>③南部東西自由通路整備 ⇒都市計画決定 (2002. 6)。旧鉄道郵便用通路を利用し、地下歩行者ネットワークの構築のため、整備が進められている。</p> <p>④停車場改良の歴史 ⇒北陸新幹線の東京駅乗り入れにあたり、新幹線ホームを増設することになったため、在来線ホームの再編 (中央線重層化) が行われた。 ⇒上野方への東北新幹線上部空間を利用した在来線再整備が完了したことから、長大編成列車の運転間隔が短くなり、利用者が集中することになった。特に北側での混雑が顕著であったため通路の再整備 (ホームとの階段増設、通路拡幅、バリアフリー化) が行われた。</p> <p>3. 今後の整備計画 ⇒位置情報を利用したナビゲーションシステム開発、南部東西自由通路整備、ホームドア整備、現盛土部の駅ナカ施設整備、乗り換え通路の再整備、八重洲二丁目再開発 (バスターミナル整備)</p>				1872(明治 5)年	新橋ー横浜間鉄道開業	1889(明治 22)年	中央停車場の建設決定	1914(大正 3)年	東京駅開業	1945(昭和 20)年	空襲により被災	1947(昭和 22)年	戦災復興工事完了	1964(昭和 39)年	東海道新幹線開業	1972(昭和 47)年	総武線地下駅開業	1990(平成 2)年	京葉線開業	1991(平成 3)年	東北新幹線開業	1995(平成 7)年	中央線重層化使用開始	2003(平成 15)年	丸の内駅舎国重文指定	2012(平成 24)年	丸の内駅舎保存・復原完了	2014(平成 26)年	八重洲口広場完成	2015(平成 27)年	上野東京ライン開業	2017(平成 29)年	丸の内広場完成
	1872(明治 5)年	新橋ー横浜間鉄道開業																																
1889(明治 22)年	中央停車場の建設決定																																	
1914(大正 3)年	東京駅開業																																	
1945(昭和 20)年	空襲により被災																																	
1947(昭和 22)年	戦災復興工事完了																																	
1964(昭和 39)年	東海道新幹線開業																																	
1972(昭和 47)年	総武線地下駅開業																																	
1990(平成 2)年	京葉線開業																																	
1991(平成 3)年	東北新幹線開業																																	
1995(平成 7)年	中央線重層化使用開始																																	
2003(平成 15)年	丸の内駅舎国重文指定																																	
2012(平成 24)年	丸の内駅舎保存・復原完了																																	
2014(平成 26)年	八重洲口広場完成																																	
2015(平成 27)年	上野東京ライン開業																																	
2017(平成 29)年	丸の内広場完成																																	
意 見 交 換 の 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・羽田空港アクセス線等の整備による東京駅の再整備について ⇒羽田空港周辺に新たな電留線が設置される予定のため、東京駅の改良は予定されていない。また、京葉線の延伸整備の可能性は低い。 ・南部東西自由通路整備の都市計画決定等について ⇒道路ではなく通路として都市計画決定されている。鉄道事業者は初期投資せず、資産としても保有しない方向性になっている。 ・容積移転について ⇒東京駅周辺整備を念頭に置いて制度化されており、一般的な適用は疑問がある。特例容積を適用された建築物を再建する際の考え方は未整理である。 																																	
記 録 者 の ひ と こ と	<p>赤レンガが特徴的な丸の内駅舎の復原のお話は興味深かった。東京駅は、絶えずどこかで工事が行われている印象があり、周辺地域を含め、今後もその姿が変遷していくように感じられた。</p> <p style="text-align: right;">《都市懇サロン運営部会 委員 今井 重行》</p>																																	

